

ソーシャルワーク・コラボ セミナー in かがしま

【 貧困問題への地域福祉実践 ～地域固有の知の可視化、そして共有に向けて～ 】

とき

2020 年
11. 8 (日)
13:00～16:30

参加費

無料

※オンライン開催
要事前申し込み

申込

日本ソーシャルワーク学会ホームページからお申し込みください。

<http://www.jsssw.org/news/post-810.html>

締切

2020 年 11 月 1 日(日)

本年 7 月に開催された日本ソーシャルワーク学会第 37 回大会(オンライン開催)の開催校(鹿児島国際大学)企画シンポジウムでは、鹿児島の離島という地域固有の福祉実践の様々な活動、そしてそこから得られた知見を共有する機会を得ることができました。

今回の「ソーシャルワーク・コラボ」では、上記大会との連動という意図の下、貧困問題を抱える様々な背景を持つ人々に対して、地域を軸としてどのような福祉実践が必要とされているかについて共に考える機会としたいと思います。

Program

○基調講演 講師 永田 祐氏(同志社大学 教授)

演題「包括的な支援体制の構築と越境する地域福祉実践」

○シンポジウム「貧困問題への地域福祉実践

～地域固有の知の可視化、そして共有に向けて～

※シンポジストには、鹿児島県の離島など様々な地域背景に基づく貧困問題への地域福祉実践に取り組む地域事例のご報告を頂きます。

・発題1:生活困窮者や貧困家庭の支援実践から

麓由理子氏(与論町地域包括支援センター/保健師)

・発題2:社会福祉協議会の実践から

柳田道輝氏(さつま町社会福祉協議会地域福祉係/社会福祉士)

・発題3:当事者による支援の実践から

鶴田 啓洋氏(一般社団法人 Saa·ya/精神保健福祉士)

○コメンテーター 永田 祐氏(同志社大学)

○コーディネーター 大島 巖(日本社会事業大学)

浅野 貴博(ルーテル学院大学)

主催 日本ソーシャルワーク学会、(公社)鹿児島県社会福祉士会

共催 or 後援(予定)

鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会、鹿児島県精神保健福祉士協会、(公社)日本社会福祉士会、

(公社)日本精神保健福祉士協会、(公社)日本医療社会福祉協会、

日本社会福祉学会九州地域ブロック、日本ソーシャルワーカー協会、その他